



散歩道

第 20 号

ひろげよう 心のネットワーク

兵庫県では、8月を「人権文化をすすめる県民運動推進強調月間」としています。

一人ひとりが相手の気持ちや立場を理解し思いやる感性を磨こうとする「共生の心」を育み、日常生活の中で自然に態度や行動として表すことが文化として定着する「くらしづくり」を目指し、さまざまな人権啓発活動を展開しています。

人権文化とは、「お年寄りや体の不自由な方に出会ったとき、声を掛けたり手助けをしたりすること」や「雨の日、車で歩行者のそばを通るとき、スピードを落として水がかからないようにすること」など、相手のことを考えて行動することです。このような行動は、難しいことではないのですが、日頃から人権を尊重する心がないとなかなか実行に移すことはできません。ぜひこの機会に「人権文化」について考え行動してみましょう。

加西市では、市民への人権啓発として、去る8月21日に「人権文化をすすめる市民のつどい」を開催し、市内の子どもたちが描いた人権ポスター優秀作品の表彰と人権講演会を催しました。講演は、元日本テレビアナウンサーの藪本雅子さんより「ハンセン病に学ぶ人権～取材現場より～」と題したお話をさせていただきました。



◆太鼓づくり教室

＜太鼓づくり&人権講話＞ 7月24日(日) 実施 於：善防公民館

十八代目太鼓屋六右衛門たいこやろくえもん (杉本すぎもと 大士たいし) 講師の指導の下、28組の小学生と保護者が、木の命や牛の命など命の大切さの話を聞いた後、太鼓づくりに込められた職人の意気込みを学びました。

自分の太鼓づくりでは、親子で真剣に取り組み、力を入れて皮を引っ張るとよい音が出ることを感じられたのではないのでしょうか。

また、太鼓づくりを祖父や父から教えられた経験を交え、周囲の人々への感謝を忘れないように、思った時には、すぐ気持ちを言葉に表現することが大切だと教えて頂きました。



＜アンケートから＞

「人数が多い中、それぞれに丁寧に対応してくださったので良かったです。」

「大切な木や牛の命を使ったたいこを大事にしようと思いました。」

「ありがとうやごめんなさいを、はっきり言おうという気持ちになれました。」



主な人権啓発事業



今年度より住民人権学習を下記の4つの学習会として、開催しています。

★地区人権学習会（4年に1回） 9月・10月 開催

地区ごとの人権学習会です。講話中心の講演会です。（富田・富合・在田）

講師：（公財）兵庫県人権啓発協会 研修講師 生田 周司 氏

★「まちかどフォーラム」（4年に1回）7月～10月 開催（九会・多加野）

開催予定の町ごとに人権について学習します。今年のテーマは「ケアラー」、映画は「夕焼け」です。町ごとに順次実施しています。

「夕焼け」では、18歳未満の「ヤングケアラー」に対する社会的ケアのあり方について考える内容となっています。

★まちかどシアター（4年に1回）6月～11月 開催（賀茂・下里）

人権推進課所有のDVD（人権啓発映画）を、各町で視聴する会です。

開催日時、場所、開催方法を各町で計画し実施していただきます。

おすすめ映画は「殿様の茶わん」「ココロ屋」「サラーマット」「君がいるから」「あした咲く」ですが、その他のDVDも可能です。

★まちかどオンライン（4年に1回）6月～11月 上映（北条・西在田）

オンラインでの人権啓発映画の視聴をする人権学習です。

主にこども園・小・中・特別支援学校等の保護者世代を対象にしています。

上映映画は「リンゴの色」「勇気のお守り」「人KEN まもる君とあゆみちゃん 世界をしあわせに」です。

身近な人権問題

人権にかかわる身近な話題を提供します



公共施設・商業施設の駐車場

加西市内で生活するには、公共交通機関の利用だけでは大変難しく、多くの方が自動車やバイク、自転車等を使用されていることでしょう。公共施設や商業施設へ出かけられた時には駐車場を利用されるでしょうが、その際にみなさんは駐車場のどの辺りに停められているでしょうか。高齢の方・小さなお子様を連れた方・体が不自由な方など、利用される方々の状況により異なりますが、多くの方が、都合の良いなるべく入口に近いところを探して停められると思います。

そのような中、近くに空いている場所があるにもかかわらず、敢えて遠くに停めておられる方を見かけるときがあります。きっと近くのスペースは、自分よりもほかの方に使っていただくことが望ましいと、考えられてのことでしょう。誰もが相手意識を大切にしていきたいものです。

※人権啓発の各事業等は、加西市ホームページに掲載しています。

（トップページ→「市政」→「まちづくり」→「人権」へ）

※表題「散歩道」という名称は、平成13（2001）年度まで人権啓発冊子で使用されていました。）